

技能振興コーナーつうしん

◎地域における技能振興事業

「ものづくり体験教室2019（市町等のイベントとの共催）」

令和元年8月4日（日）にゆめタウン佐賀（佐賀市）において開催され、約400名の来場者でにぎわいました。「木材工作」「苔玉づくり」「ハーバリウムづくり」など、バラエティに富んだ体験ブースが設けられ、佐技連マイスター会の皆さんのご指導で259名の小学生がものづくりの楽しさや大切さを体験することができました。



木材工作



苔玉づくり



ハーバリウムづくり

「さがものづくり技能フェスタ2019」

令和元年11月10日（日）、佐賀県立産業技術学院（多久市）において「さがものづくり技能フェスタ2019」を開催しました。ものづくりの匠の技の実演や作品展示のほか、ものづくり体験ブースが数多く設けられ、約3,000名を超える小中学生たちが「昆虫づくり（銅板加工）」や「ロボットプログラミング体験」など、さまざまなものづくり体験に取り組みました。また匠の技コーナーでは現代の名工や佐賀マイスターの優れた技能が、来場者の目前で披露されました。



ものづくり体験（光るオルゴールこまづくり）



匠の技実演（下絵付け）



◆ものづくりマイスター等活用事業

企業・高校での実技指導派遣

中小企業、業界団体や高等学校からの要請に基づき、ものづくりマイスターを派遣して実技指導を行っています。今年度10月までに、延べ292名のものづくりマイスターが派遣されており、受講者数は延べ1,882名となっています。

区分	マイスター	受講者	マイスターを派遣した職種
企業・団体	152名	578名	普通旋盤、電気製図、建築大工、建築塗装、配電盤、制御盤、左官、鋳造、マシニングセンター、鋳、造園、溶接、電工、機械組立仕上げ
高等学校	140名	1,304名	和裁、洋裁、和菓子、左官、洋菓子、下絵付け、農業機械整備、ろくろ、建築大工、かまぼこ、普通旋盤、シーケンス制御、上絵付け、電気溶接

○受講者の感想

企業・団体	<ul style="list-style-type: none"> 指導では分からないことがあれば、すぐに詳しく教えてもらえて分かりやすかった。 自分たちだけでやっていたのでは、気づかないポイントが多くあり、指導を受けて大変ためになりました。
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> 実技指導を受けてマイスターの技を見て凄いと思うとともに、自分は全然できなくて、溶接の技術をもっと磨きたいと思いました

小・中学校でのものづくり体験教室

ものづくりマイスターを小・中学校に派遣して、ものづくりの魅力や技能の大切さなどを伝え、児童生徒のものづくりに対する興味・関心を高める取り組みを行っています。今年度10月までに、延べ80名のものづくりマイスターを派遣しましたが、受講した児童生徒や教師・保護者の数は1,777名となっています。



苔玉づくり

○受講者の感想

絵付け 絵付け体験をして、絵に色を塗るときの筆使いが難しかったです。細くして塗るとき手がプルプルふるえたけど、上手に塗れたので良かったです、また違う絵で体験したいと思いました。

ものづくり事業所・訓練施設見学

今年度は3校（山代中学校、小城中学校、有明東小学校）からの要請に応じ、ものづくり事業所見学を実施しています。受講した生徒数は225名です。

	山代中学校/9月6日	小城中学校/9月13日 ※5学級	有明東小学校/10月17日
見学先	(株)九州トリシマ 佐賀県立産業技術学院	チクシ電気(株)、(株)九州トリシマ、(株)ワイビーエム、東亜工機(株) 日之出水道機器(株)、佐賀県立産業技術学院、ポリテクセンター佐賀	日之出水道機器(株) ポリテクセンター佐賀

IT体験教室

ITマスターによるロボットプログラミング体験を6校で実施し、148名の児童たちが受講しました。

「ものづくりマイスター」「ITマスター」「テックマイスター」の認定状況

平成25年7月に「ものづくりマイスター制度」がスタートして、今年度は10月までに19名が「ものづくりマイスター」として、1名が「テックマイスター」として認定されました。これまでにものづくりマイスター等から指導を受けた小・中学生や高校生、企業の若手技能者は、総数で約34,300名にのぼります。

トピックス：離島でのロボットプログラミング体験！

唐津市の離島、小川島の小川小学校で児童に対してITマスターが指導を行いました。

全校児童4名の小さな学校で、初めてのロボットプログラミング体験となり、子どもたちが目を輝かせながら、プログラミングに取り組みました。

先生の声

離島の学校までおいでいただき、ありがとうございました。大変分かりやすく、楽しく、知的好奇心をくすぐる興味深い体験学習でした。

ITマスターの声

児童が4名だったため、二人で一台のロボット、一人に一台のタブレットという恵まれた環境で進めることができました。低学年の児童も含め、タブレットでの操作にはどの子どもも慣れており、これまでの学校よりもきめ細かく指導できて、成果も上がったと思います。



プログラミングの作業



プログラミングの成果発表



またね！小川島